

令和3年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	14. 市民カレッジ活動事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	3. 公民館費	担当所属	中央公民館

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	単独	計画	0	0	2,957	第4章 基本施策3 施策1	豊かな心を育み 笑顔あふれるまち (教育)	-
							生涯学習	-
							市民の生涯学習を推進します	-
								-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	2,560	
本年度当初査定額	2,560	8,696

財源内訳	諸収入					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					2,560	△2,560
本年度当初査定額	2,560					0	6,136

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 高齢社会のなかで、市民が健康で生きがいをもち、地域と連携をもち、住みよいまちづくりを考え実践をととした生涯学習の場として、各種講座を開催します。</p>	<p>(事業の目的) 市民が健康で生きがいを持ちながら郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら住み良いまちづくりを考え行動していく主役として、共に学び行動する仲間づくりと、生涯を通じた学習活動、学習の成果を活用した地域活動を支援します。</p>	<p>(事業の効果) 市民にとっては、公民館事業へ参加することにより地域に対する関心が高まります。その結果、地域住民が「集い」「学び」「むすぶ」ことの目的を実現していくための住民相互のネットワーク化を図ることができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 令和2年度は新型コロナのため全講座を中止いたしました。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 新型コロナ対応のため3密を避けて行います。昼食時に会食をすることが感染リスクにつながるため、カリキュラムの時間を短くし、昼食をとらない時間内で行います。</p>	<p>(見積についての特記事項) カリキュラムが大幅に減ることから、これまでの参加費10千円/人を8千円に変更します。 また、社会教育指導員の1日当たりの勤務時間を6時間から5時間に変更します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	5,712	6,855	△1,143
07	2,101	2,364	△263
08	437	477	△40
10	369	573	△204
11	77	79	△2

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	22	05	04	01	07	00	書籍等売払収入	0	0	113	△113
	22	05	04	01	50	13	市民カレッジ事業参加費	2,560	2,560	3,474	△914
差引一般財源								△2,560	6,136	△3,587	9,723